

# 平成 27 年度鹿児島県 P T A 活動研究委嘱公開 瀬戸内町大会

- 期 日：平成 28 年 2 月 6 日（土）
- 会 場：瀬戸内町清水公園総合体育館
- 参加者数：560 人
- 研究主題

家庭と学校，地域で育てよう！子どもは未来の宝  
～『結いの心』を育む取組を通して～

## ○ 大会内容

- 1 アトラクション：「ジュニアホノホシ太鼓」
- 2 研究主題説明：古仁屋小学校 P T A
- 3 事例発表
  - ・ 阿木名小中学校 P T A：「地域と連携した P T A 活動の実践」
  - ・ 油井小中学校 P T A：「極小規模校でもできる P T A 活動の在り方」
- 4 講演
  - ・ 演 題 「安心・安全なネット利用のために，今，家庭ですべきこと」
  - ・ 講 師 L I N E 株式会社 浅子 秀樹 氏
  - ・ 概 要

子どもをインターネットトラブルから守るためには，我が子がゲーム機器や携帯音楽プレーヤーなどをどのように使用しているのかを保護者が確認することが大切。SNS（ソーシャルネットワークサービス）を利用することで，どのような犯罪に巻き込まれる危険性があるか予想し，フィルタリングをはじめとする対策について親子でコミュニケーションを取ってほしい。



～アトラクションの様子～  
伊子茂小・古仁屋小  
古仁屋中・阿木名小中児童生徒



【 事例発表 】



【 講演 】



【 本大会の様子 】

## ○ 研究会の概要

- ・ 阿木名小中学校では，前年度の反省を生かし，P T A 活動基本方針の中に具体的施策を取り込むことで，P T A 活動を計画的に推進している。
- ・ 油井小中学校では，準会員（高齢者等）の方々に協力をいただいて P T A 活動を行っており，このような地域一体となった活動を通して，現在子どもたちや P T A の状況を理解してもらうことができている。
- ・ P T A が地域と連携することにより，充実した P T A 活動が行われるだけでなく，地域づくりや地域活性化等の相乗効果もある。高齢化や人口減少が進む本地区において，P T A 活動の推進・発展のためには，今後，更なる学校・家庭・地域の連携が重要である。